

令和3年5月31日

個別接種協力医療機関 ご担当者 様

千葉県保健福祉局医療衛生部医療政策課
新型コロナウイルスワクチン接種推進室

ファイザー社製ワクチンの保存期間延長等について

1. ファイザー社製ワクチンの保存期間について

5月31日付で、添付文書が以下の内容に改訂されました。

添付文書 14.1.1 保存方法 (2) 冷蔵保存

本剤を冷蔵庫(2~8℃)で解凍する場合は、2~8℃で1ヵ月間保存することができる。
なお、解凍後は再冷凍せず、有効期間内に使用すること。

ファイザー社製ワクチンについて、希釈前のワクチンを冷蔵(2~8℃)で1ヵ月間(31日間)保存可能になりました。

- ・既に配送したワクチンについても、情報連携シートのワクチンの保管期限は読み替えていただき、冷蔵(2~8℃)で1ヵ月間(31日間)保存可能です。
- ・冷凍(-15~-59℃)での保管については、改訂されていないため、従来どおり最長14日間の保管となります。
- ・既に冷凍庫(-15~-59℃)に保管しているワクチンを冷蔵庫(2~8℃)に移す場合は、冷蔵庫(2~8℃)に移した時点から、1ヵ月(31日間)保管できます。
- ・今後配送する際の情報連携シートの<ワクチンの保管期限>について、千葉県では冷凍(-15~-59℃)で配送しているため、正確には各医療機関で冷蔵庫(2~8℃)に移した時点から31日後となりますが、目安として、超低温冷凍庫から取り出した時刻から31日後の時刻を記載いたします。

2. 冷凍及び冷蔵による適切な保管について

ワクチンは適切な温度帯で一定期間の保管が認められているところ、冷凍庫や冷蔵庫の不適切な取扱い等により未使用ワクチンが使用不可となる事案が発生していること等も踏まえ、改めて以下の点についてご留意願います。

- 定期的に庫内の温度を確認すること。
- 定期的に冷凍庫のコンセントが接続されていることを確認すること。
- 定期的に冷凍庫の扉が開いていないか確認すること。(頻繁な開閉や長時間の扉の開放は庫内温度の上昇に繋がる。)
- 必要に応じて蓄冷剤を併用することで庫内温度を保つこと。

3. ワクチンの配送を7月12日から週1回とする変更について

ワクチンの保存期限が延長され、冷凍（-15~-59℃）で最長14日間、冷蔵（2~8℃）で1ヵ月間（31日間）保存することが可能となりました。

これに伴い、7月12日の週からは千葉市からのワクチンの配送頻度を、週2回から週1回に変更させていただきます。既に通知している週2回のワクチンの配送曜日・時間帯から、週1回の曜日を設定させていただき、6月中旬に、配送曜日や今後のワクチンの発注方法についてお示しします。

配送日	配送可能な回数	ワクチンの発注方法
7月9日 まで	週2回	既存の「配送量変更届」をFAXする
7月12日 以降	週1回	6月中旬に詳細をお知らせします

・7月12日以降のワクチンの納入希望量は、配送頻度の変更に伴い、6月中旬にお示しする様式で回答していただくこととなります。

※お手数おかけしますが、既に「配送量変更届」でご回答いただいている場合にも、あらためてご回答いただきます。

・7月12日以降の配送分にかかわるワクチンの発注期限や祝日の取扱いなどは、検討中のため、6月中旬にあわせてお示しします。

・ワクチンは冷蔵（2~8℃）で1ヵ月保存可能ですが、概ね1~2週間分のワクチンを目安に発注してください。

・7月9日までについても、必ずしも週2回でワクチンの配送を受ける必要はなく、配送量変更届をご提出いただき、週1回の配送にさせていただいても結構です。

4. その他添付文書の改訂等について

5月31日に、希釈前のワクチンを冷蔵（2~8℃）で1ヵ月間保存可能になった他、接種対象者を12歳以上に拡大になる等、改訂されましたので、詳しくは別添資料をご覧ください。

また、今まではワクチン配送時に「添付文書」と「英語 / 日本語ラベル読替表」を送付しておりましたが、今後は紙面では送付せず、改訂時にメールで送付いたしますので、ご承知おきください。

千葉市 保健福祉局 医療衛生部 医療政策課
新型コロナウイルスワクチン接種推進室
電 話：043-245-5892